

2011年8月10日
 郵便局株式会社 東北支社

オリジナル フレーム切手「安積歴史博物館」の販売開始と贈呈式の開催について

郵便局株式会社 東北支社（宮城県仙台市青葉区、支社長 和田 浩司）は、下記のオリジナルフレーム切手を販売します。

このオリジナル フレーム切手は、国指定重要文化財の『安積歴史博物館（旧福島県尋常中学校本館）』を題材にしたもので、福島県郡山市近郊の郵便局（簡易郵便局は除きます）で限定発売します。

また、同切手の販売を記念して贈呈式を開催します。

記

1 切手の概要

名称	安積歴史博物館
販売開始日	2011年8月22日（月）
販売部数	1,200部（予定）
販売郵便局	郡山市、田村市、田村郡内の郵便局 ※簡易郵便局は除きます。 ※震災の影響により営業を休止している郵便局は除きます。 なお、営業を再開した際は、お取扱いいたします。
シート構成	1シート 80円切手×10枚
販売単位	シート単位で販売します。
販売価格	1シート 1,200円

2 切手デザイン等 別添のとおり

3 贈呈式の内容

実施日時	2011年8月22日（月）10:00～
場所	安積歴史博物館
受贈者等	受贈者：財団法人 安積歴史博物館 理事長 山口 勇（やまぐち いさむ）様 贈呈者：郡山麓山郵便局長 荒木 一雄（あらかい かずお）

4 その他

- (1) 本フレーム切手は、通信販売を行いません。販売郵便局の窓口でお買い求めください。
- (2) 震災により営業休止している郵便局は、郵便局会社のホームページに最新の情報を掲載します。
(<http://www.jp-network.japanpost.jp/notification/pressrelease/>)

以 上

【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便局株式会社東北支社企画部（広報担当）

電話：（直通）022-267-7354

【お客さまのお問い合わせ先】

郵便局株式会社東北支社営業本部（郵便担当）

電話：（直通）022-267-7666

※「フレーム切手」は郵便事業株式会社の登録商標です。


【別添】


「安積歴史博物館（旧福島県尋常中学校本館）」は明治初期の代表的な洋風建築で、鹿鳴館風の優れた建築であることが認められ、1977年（昭和52年）に国から重要文化財の指定を受けました。建物の基礎から、玄関ポーチ、瓦、柱、廊下、階段など細部に渡り、建築当時の姿そのままに保存されています。講堂の天井には、ローソク用のシャンデリアが取り付けられています。

旧福島県尋常中学校本館は、明治期の代表的な鹿鳴館風建築で、昭和五十一年に国の重要文化財に指定されました。昭和四十八年三月まで、福島県立安積高等学校の校舎として使用されており、創建百二十年を超えて当時の場所にそのままの状態で残る貴重な文化財です。


安積歴史博物館

国指定重要文化財
近代化産業遺産
旧福島県尋常中学校本館







安積歴史博物館



安積歴史博物館




安積歴史博物館




安積歴史博物館




安積歴史博物館



安積歴史博物館



安積歴史博物館



安積歴史博物館



安積歴史博物館



安積歴史博物館

○ 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
 写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
 ○ 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

- ・財団法人 安積歴史博物館様ご協力のもと、安積歴史博物館の外観や館内の写真を選定しております。
- 写真提供・監修：財団法人 安積歴史博物館